

## 令和3年度医療機関等と訪問看護ステーションの連携を考える交流会実施要項

1. テーマ：「本人と家族が安心して在宅療養が送れるための医療機関等と訪問看護の連携を考える」
2. 目的：医療機関等の医師・看護職等が在宅療養推進に向けて訪問看護ステーションの役割・機能を理解し、県民が安心して地域で療養生活が過ごせる体制づくりに向けて、医療機関等と訪問看護ステーションがよりよい連携を図るための方策について考える機会とする。
3. 主催：山梨県・公益社団法人山梨県看護協会 山梨県訪問看護支援センター
4. 日時：令和4年1月27日(木) 18:30～20:00 (18:10受付)
5. 場所：公益社団法人 山梨県看護協会 看護教育研修センター 3階 大研修室
6. 対象者：甲斐市・中央市・昭和町の医師・看護職・介護支援専門員等の在宅療養関係者
7. 参加費：無料
8. 定員：50名

\*新型コロナウイルス等感染症の拡大状況により開催方法が変更になる場合も有り。

### 9. タイムスケジュール

時間	内容	担当者
18:30 ～ 18:40	挨拶 山梨県訪問看護支援センター紹介	公益社団法人山梨県看護協会 会長 佐藤 悦子 山梨県訪問看護支援センター センター長 功刀 仁子
18:40 ～ 19:55	【事例提供】 「本人と家族の自宅に帰りたい思いを尊重して、在宅療養への移行を支援した事例」  【グループワーク】 テーマ：「事例提供を踏まえて、安心して在宅療養が送れるための医療機関等と訪問看護師の連携について」 発表 まとめ	【コーディネーター】 山梨県立大学看護学部 教授 泉宗 美恵 氏  【事例提供者】 しらゆり訪問看護ステーション 所長 深澤 雅子 氏
19:55 ～ 20:00	アンケート 閉会	

※終了時間は多少前後する場合も有り。